



「放射線科医とは（特に放射線診断医）」

皆さん、放射線科医という職種はご存知でしょうか？

放射線科には2種類の医師がおります。一つは放射線治療医。がんなどの放射線治療を担当する医師です。もう一つは画像診断医。X線画像・CT・MRI・核医学検査（PET含む）・超音波の画像検査の診断、血管造影検査の施行と診断を担当する医師で、施設によっては血管内治療など画像を使った治療も担当しております。（なお現行の専門医制度下では、治療医と

診断医の兼任は出来ません。）

今回は、私が携わっている画像診断についてお話しします。

まずは、画像診断の流れです。患者さんの病気の診断や治療の上で、主治医がCT・MRI・PETなどの画像検査が必要と判断した場合、画像診断医の元に主治医からの検査依頼書が来ます。そこには、疑われる疾患名や画像検査に至った目的が書かれており、診断医はそれに基づき有効な検査条件を組み立てます。次に放射線技師

が、その条件に沿った検査を施行します。診断医はその検査で得られた画像を読み、所見と画像診断名を記した報告書を作成、報告書は画像とともに主治医の元に送られます。

近年の画像検査の進歩は著しく、新しい撮影方法が次々と開発され、画像解釈が非常に複雑となりました。また、これらの画像検査は非常に優れた診断能力を持つ反面、身体に害を及ぼしかねない放射線や電磁波を使用するという危険な側面も持ち合わせております。そのため、最先端の画像検査を有効に、かつ安全に行うために、専門知識を持つ診断医が必要とされる様になりました。

放射線診断医は函館市内で10人足らずとまだ少数の存在です。病院診療の表舞台には登場しませんが、皆さんの受けられる医療の質と安全を陰から支えています。

函館中央病院
放射線科
高橋 千尋
科長

[略歴]

平成元年北海道大学医学部卒業。
北海道大学病院神経内科・放射線科、米国ロチェスター大学医学部放射線科神経放射線部門を経て、平成15年より函館中央病院放射線科に勤務。平成18年、同科科長に就任。専門分野は神経放射線診断学。日本医学放射線学会放射線診断専門医



函館中央病院

函館市本町33-2 ☎0138-52-1231(代) <http://www.chubyou.com/>

診療科目／内科、消化器内科、循環器内科、産婦人科、小児科、外科、整形外科、形成外科、心臓血管外科など全22科目

受付時間／8:30～11:30・13:30～16:00※土曜は午前のみ。診療科や時間帯によっては要予約。
休診日／日曜・祝日・年末年始・開院記念日(6月第1水曜)